



令和6年2月10日

第45号
発行

梅林学区社会福祉協議会

安佐南区 緑井6-29-28

Tel No. 876-2366

編集・広報部

第42回 梅林学区 盆踊り大会 令和5年8月5日(土)

梅林小学校で盆踊り大会が約1000人近くの老若男女の参加者で、4年ぶりに盛大に開催されました。

午後6時、待ってましたとばかり激しいビートに合わせ、10代のSATOキッズダンスにより踊りのスタート。浴衣姿の舞踏サークルによる盆踊りの定番「炭坑節」、「ホームラン音頭」、「ダンシングヒーロー」と熱気あふれる踊りが続きました。夜店にもたくさんの行列ができて賑わいがいつまでも続き、コロナ禍の光が見えた真夏の楽しい一夜でした。



広島豪雨災害 梅林学区 犠牲者追悼献花会

於：梅林小学校

日時：令和5年(2023年)8月20日(日) 9:00~17:00

主催：梅林学区自主防災会連合会

平成26年(2014年)8月20日発災の広島豪雨災害から9年目を迎えました。

あの災害では77名の方が犠牲となり、梅林学区では68名の方が犠牲になりました。

新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行しましたが、インフルエンザの流行の兆しなどによる自然災害の防災の観点から式典は行わず、本年も「追悼献花会」として開催致しました。

午前9時より、自主防災会連合会役員にて黙祷、献花を行い、例年よりも暑い1日になりましたが、午後5時までご遺族を始め、斉藤国土交通大臣、県知事、松井広島市長、植竹安佐南区長、関係各所など、また、多くの知人友人近隣の方々にて献花して頂きました。



献花会の会場設営撤収作業では梅林学区体協にご協力を頂きました。本年も線状降水帯による土石流や洪水の災害が多く発生し、犠牲者が出ています。

来年は広島豪雨災害から10年を迎えます。

みなさま、あの時のことを忘れず、防災減災の備えを十分にいたしましょう。

8.20 広島土砂災害供養祭 八敷第8公園 令和5年8月20日(日)

広島土砂災害から9年目はコロナが5類に移行された中で迎えました。八敷第8公園では9年前を知らない人にも、また、記憶が薄れつつある人にも防災意識を向上させる目的で、今年も当時の災害写真パネルの展示を行いました。

午後6時から松井市長、植竹区長等を迎え、黙禱に始まり、町内会長の挨拶のあと、ツリー型のモニュメントに献灯を行い災害で亡くなられた人々を偲びました。午後8時までには約150名の方が参加されました。



上組町内会「8.20 土砂災害犠牲者慰霊子供花火会」令和5年8月20日(日)



今年は土砂災害から9年目を迎え、災害を知らない子どもたちに多く集まってもらい、語り継いでもらおうと花火を強化し、子供花火会としました。場所は昨年と同じ、砂防ダム近くの広場で行いました。今年は昨年と違って、終日晴天に恵まれ最後まで行うことができました。

午後4時から祭壇準備、紙灯籠200個を並べて「8.20」を浮かび上がらせ、犠牲者の冥福を祈りました。午後6時より犠牲で亡くなられた方々に黙禱を捧げました。その後、松井市長、植竹安佐南区長の献花、追悼の言葉を頂戴

し、午後7時ごろ、子供会の花火大会を行いました。終了する午後8時頃までには約100名の方が参加されました。

貴船神社（八朔祭）令和5年8月26日(土)開催

8月の最終土曜日、貴船神社（光廣神社）の八朔祭が午後6時から開催されました。式典、巫女舞に続き、恒例の神楽が奉納され、多くの人が見入っていました。

今回は、梶矢神楽団が来演、「八岐大蛇（ヤマタノオロチ）」を奉納していただきました。「八岐大蛇」は出雲の土砂災害が題材になっていると言われています。

9年前の平成26年は八朔祭が開催できませんでした。翌年は開催されましたが、その際の当番が小原自治会で、今回の当番も小原自治会でした。当番は地区の持ち回り制のため、ひと回りしたことになります。来年は10周年を迎えます。災害が起きないことを祈る共に、災害を忘れず防災に努めましょう。



八敷三世代ウォーキング 令和5年10月1日(日)

八敷福祉会の三世代交流会は今年も安佐南区地域整備課復興工務係様の御協力により実施できました。10月の爽やかな風を感じながら少しは体に堪える約40分の道のりでしたが、途中、長束八木線・川の内線の進捗状況の説明を受けながら、広島市豪雨災害伝承館までウォーキングしました。

伝承館では副館長による災害時の心構え等の講習の後、災害当日や災害体験者証言などの映像を見るとともに、不幸にして次に災害が起こった場合でも亡くなる方が出ないように未経験者の方にも語り継ぐことが重要であることや館内の設備の説明を受けました。

今回の参加者は約50名でしたが、伝承館を通して災害に対する心構えを再認識するとともに、町内の災害復旧状況・将来像が理解でき有意義なウォーキングでした。



梅林小学校秋季大運動会 令和5年10月14日(土)



第43回運動会は4年ぶりに全校生徒が一堂に会して行われました。曇り空でしたがさわやかな天候で運動会には最適な気候の中、「みんなで心を一つにして、前向きに笑顔で頑張ろう」のテーマのもと、今年初めての1年生や今年が最後になる6年生までの全校生徒が演技や競技を笑顔で頑張りました。また、保護者の方も昨年以上に沢山見学に来られて、子供や孫の成長を楽しんでおられました。

第57回梅林学区親善グラウンドゴルフ大会 令和5年10月21日(土)

第57回梅林学区親善グラウンドゴルフ大会が10月21日、梅林小学校のグラウンドで行われました。秋晴れの風の強い中、選手の皆さん、対戦チームと互いに親睦を取りながらとプレーを楽しんでおられました。入賞者は下記の方々です。



団体

- 1位・・・松原Aチーム
- 2位・・・市土居Aチーム
- 3位・・・市土居Bチーム

個人男子

- 1位・・・福永義明(32) 松原福祉会
- 2位・・・石田 栄(37) 上組長寿会
- 3位・・・田上啓二(39) 市土居A

個人女子

- 1位・・・松野宏子(34) 小原B
- 2位・・・三宅敏江(38) 市土居B
- 3位・・・前河内恵美子(39) 小原B

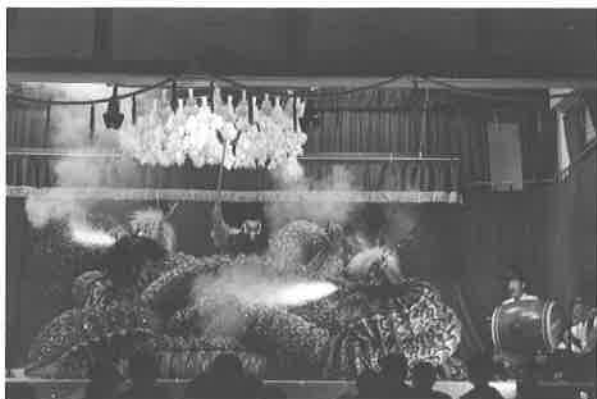
BB賞

- 男子・・・藤本明德
- 女子・・・藤本ユキ

宇那木神社秋祭り 令和5年10月28~29日(土・日)

緑井地区の氏神様である宇那木神社の秋季大祭がありました。今年は29日が日曜日になり、当日の祭りとなりました。28日の夕方よりお湯立の神事、続いて本殿において前夜祭、祝詞奏上、巫女舞の奉納の後、メインイベントである北広島大塚神楽団による神楽がにぎやかに奉納されました。

29日の本祭りには各地区の神輿の奉納、続いて餅まきがあり今年の秋季大祭を収めました。

**八敷 亥の子祭り** 令和5年11月23日(木)

稲の収穫に感謝して田の神様をお祀りすることやイノシシが子沢山であることから子孫繁栄や子供の成長を願う意味があるような行事で、八敷地区では4年振りに開催しました。今年は天候にも恵まれ、午前9時から12時前まで子供会を中心にして70名前後の人が参加し、太鼓をたたくとともに獅子頭を持った子供たちが町内の家を回り亥の子餅とミカンを配りました。

とんど祭り 宇那木神社 令和6年1月14日(日)

午後2時からの正月飾りの可燃物・不燃物の仕分けに始まり午後4時30分からの神事に引き続き、年男である小学校5年生の男子によってとんどが点火されました。

とんどは門松・しめ飾り・お札などを浄火して天に戻す正月明けの町内の一大祭事で、午後9時の火落としまで約200名以上の方が訪れ、一年間の禍を払い、家内安全、無病息災を願ってお祈りされていました。

午後6時頃からは笹酒が振舞われ、鏡餅を焼く方や焼き芋をされる方など、祭事を楽しんでおられました。

**令和5年度の広報は私たちが担当しました。**

1ブロック 有間 忠義 2ブロック 山田 稔 3ブロック 松井 憲
4ブロック 岩本 啓 5ブロック 下野 輝美 6ブロック 松布 恵三

*広報誌作成に興味のある方は社協事務所(TEL876-2366…月・水・金の午前中)へご連絡ください。